



# 自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

## キタグチイベントで自衛隊ファッションショー

1等海尉 谷本 明



自衛隊群馬地方協力本部太田出張所（所長 1等海尉 谷本 明）は6月30日、東武鉄道太田駅北口周辺において開催された「キタグチタウンイベントマルシェ（水月惹花）」に募集・広報ブースを出展した。

本イベントは、地元商店街が中心となって太田市の地域振興及び活性化のため不定期で開催されており、当日は自衛隊ブースにおいて制服試着コーナーや南極の氷展示等を行ったほか、今回は主催者側からの要望により、イベント支援ボランティアの地元高校生等参加形式による自衛隊の制服等を着用してのファッションショーを計画、実施した。

自衛隊ファッションショーには、事前に参加を希望していた高校生4名と社会人2名の計6名が参加し、それぞれ陸海空自衛隊の制服と迷彩服を着用して先導の太田出張所広報官2名と共にレッドカーペットの上を颯爽と歩き、最後は横一列に整列して一斉に来場者に対する敬礼を実施、盛大な拍手喝采を浴びていた。

来場者からは「自衛隊の制服を初めて見ました」「凛々しくてカッコイいです！」等の反響があったほか、今回ファッションショーに参加した高校生からも「自衛隊に興味が増えたので今度はイベントにも参加してみたいです」などの感想が寄せられた。

太田所は「所が担当している群馬県の東毛地域には自衛隊の部隊が所在せず馴染みのない土地柄であるため、今後も積極的に地域社会と連携しつつ、自衛隊の存在と魅力を伝える努力を続けていく」としている。

## 自衛隊ブースで「バーチャルYouTuber体験」

1等海尉 谷本 明

自衛隊群馬地方協力本部太田出張所（所長 1等海尉 谷本 明）は7月15日、太田市の「イオンモール太田」で開催された「イオン超！ナツ夏祭り」イベントに募集・広報ブースを出展した。

通常の制服試着コーナーや南極の氷展示以外にも今回新たに新しい試みとして、市内に所在する太田情報商科専門学校でデザイン学科の支援を受けて、群馬地本の募集・広報推進キャラクターである「GUNMARINちゃん」をパソコン画面上で実際に動かしてみようという「バーチャルYouTuber体験」を実施した。

太田情報商科専門学校の学生が制作し、当日展示されたバーチャルYouTuber（人間の代わりにキャラクターを用いた動画配信者）仕様の「GUNMARINちゃん」は、パソコンに内蔵されているwebカメラに写った人間の口や顔の動きに連動するだけでなく瞬きまで再現できるほか、キーボードの操作によって顔の表情も切り替えることが可能である。パソコンの前に座った体験者以外の人々にも見てもらえるよう、デジタルサイネージのモニターと接続して大きな画面でも表示できるようにした。＝写真＝

ブースに来て実際に体験してみた人々たちからも「自らの動きに「GUNMARINちゃん」がリアルタイムで追従して、画面上で忠実に再現してみせる先端技術に対する驚きの声があがった。

太田出張所は「今後は人間の代わりに喋って動く、VTuber（Vチューバー、バーチャルYouTuberの略）「GUNMARINちゃん」を活用した動画コンテンツによる情報発信の実現を目指していくほか、運用が開始されたばかりの「自衛隊メタバース（仮想空間）基地」内で使用することのできる「GUNMARINちゃん」アバター（仮想空間におけるユーザーの分身、同じく太田情報商科専門学校の学生が制作）も既に完成し試験的に活動している。非常に新しい募集環境ではあるものの、ピンチこそチャンスであると考えてこれまで実施できなかった若い年齢層に直接訴求し自衛隊に親近感を持ってもらえる新しい募集・広報施策に進取果敢に挑戦していく」としている。

